

記入例

様式第1号（第3条関係）

申請日を記入

安芸高田市奨学金貸付申請書

令和 年 月 日

安芸高田市長 様

奨学生（本人）が申請者となります。

住所 安芸高田市吉田町吉田 761 番地
申請者 氏名 安芸高田 太郎



奨学金の貸付を受けたいので安芸高田市奨学金貸付条例第10条の規定により申請します。

申請者 (本人)	(ふりがな) 氏名	あきたかた たろう			性別	満年齢	通学形態
		安芸高田 太郎			(男)・女	18	自宅通学
	(生年月日)	平成 〇〇年 〇月 〇日生					自宅外通学
	現住所	安芸高田市吉田町吉田 761 番地 (電話番号 0826 - 42 - 0049)					
在学学校名	(国・公 私 立 安芸高田大 学校 教育 課程 教育 科						
保護者等	(ふりがな) 氏名	あきたかた よしだ				続き柄	
		安芸高田 吉田				本人の (父)	
	現住所	安芸高田市吉田町吉田 761 番地 (電話番号 0826 - 42 - 0049)					
本人及び家庭の状況	続き柄	氏名	年齢	勤務先(学校名)	収入の種類等	年所得金額	
	父	安芸高田 吉田	47	〇〇会社	給与	〇〇円	
	母	安芸高田 美土里	45	△△会社	給与	〇〇円	
	本人	安芸高田 太郎	18	安芸高田大学			
			世帯の全所得額				
生活保護受給世帯			<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
市民税非課税(減免)世帯			<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
奨学金を必要とする理由		大学進学による家庭の経済的負担が大きく、修学が困難なため、奨学金の貸付を希望する。					
理由を必ず記入すること							
他制度との併給状況		次の制度と併願している場合は、必ずチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 日本学生支援機構奨学金 <input type="checkbox"/> 母子及び寡婦福祉法による修学資金 <input type="checkbox"/> 広島県高等学校等奨学金					
連帯保証人	住所	安芸高田市吉田町吉田 761 番地			生年月日	続き柄	
	氏名	安芸高田 吉田			昭和〇年〇月〇日生	父	
	住所	広島県〇〇市〇〇町〇〇番地			生年月日	続き柄	
	氏名	高田 甲太			昭和〇年〇月〇日生	叔父	

注) 1 別添の申請事実を証する書類を添付すること。

- 2 債務を保証できる者
- 3
- ・親権者1名
 - ・県内に1年以上居住があり、親権者と同一世帯でない者1名

必要添付書類

- ・世帯全員の所得額を証明する書類
- ・世帯全員の記載のある住民票
- ・在学証明書
- ・個人情報閲覧に関する同意書